

関係者各位

黒田アキ 個展「沈黙の先をいく」

会期:2021年6月12日～6月27日

ANB Tokyoでは、2021年6月12日(土)より6月27日(日)までMORI YU GALLERYの協力を得て黒田アキの個展「沈黙の先をいく」を開催します。会期に先立ち、2021年6月10日と11日の2日間プレスの皆様、関係者向けのプレビューを設けております。一人でも多くの皆様にご高覧いただきたく、広報にご協力くださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

黒田は1944年に京都で生まれ、1970年に渡仏。1978年にミロやジャコメッティを扱うマーグギャラリーとの専属契約を結んだのち、1980年にはパリ国際ビエンナーレに参加するなど海外で頭角を示していきます。1993年には逆輸入される形で、東京国立近代美術館にて当時最年少で個展を開催しました。その後、1995年にはサンパウロ・ビエンナーレへ日本代表として参加し、2005年にはリヨン・ビエンナーレに参加するなど、世界各地で個展や国際展を通して発表していきます。そして、黒田は絵画という表現媒体の枠を超え、安藤忠雄やリチャード・ロジースといった建築家とのコラボレーション、TOKYO DOME CITY HALLやMAUBOUSSINフラグシップストアのアートワーク、哲学者のジャック・デリダなどが寄稿した美術文芸誌『ノイズ』や美術誌『コスミッシモ』の創刊、ロシアバレエの傑作「パレード」のパリ・オペラ座公演の舞台美術を担当するなど、多岐にわたる活動を行ってきました。

今回のANB Tokyoでの展示では、2000年以降の作品を中心に展覧会を行うと共に、世界の文化人が集った20世紀後半からフランスに渡り、ミシェル・フーコーやヴィム・ヴェンダースといった著名人たちと交流を深めていった黒田の活動を紹介して行きます。1980年にパリで開かれた黒田の個展に、小説家映画監督マルグリット・デュラスがおくったエッセイから本展タイトルは取られています。「沈黙の先をいく(Kuroda est en avance sur le silence)」は、半世紀近く前の言葉ですが、先の見えない今日にも響く言葉です。黒田自身や多くの批評家によって、深淵と混沌を示す闇や宇宙、神話、世界の様相を眺めるパサージュ(通路)、破壊をもたらすサイクロンや嵐といった言葉と共に、読み深められてきたその表現は、沈黙と混迷の時代を生きる私たちにむけた思索の時を与えてくれます。

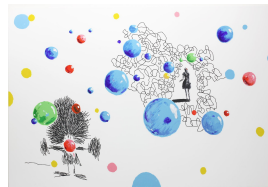
< 展示予定作品 >



1. 無題 / untitled 2007
acrylic and oil stick on
canvas
200×201cm
©AKI Kuroda,courtesy
of MORI YU GALLERY



2. 無題 / untitled 2015
mixed media
116.7×91cm
©AKI Kuroda,courtesy of
MORI YU GALLERY



3. COSMOGARDEN - STOP
2010
acrylic on canvas
130×162cm
©AKI Kuroda,courtesy of
MORI YU GALLERY



4. 無題 / untitled 2007
acrylic on canvas
145.5×145.5cm
©AKI Kuroda,courtesy of
MORI YU GALLERY

TAA

TOKYO ART
ACCELERATION

< 展示概要 >

| | |
|-----|---|
| 会場 | ANB Tokyo 3F&4F(港区六本木5丁目2-4)*六本木駅から徒歩3分 |
| 会期 | 2021年6月12日(土)~6月27日(日) |
| 開館 | 12:00~18:00 |
| 休館日 | 月・火 |
| 料金 | 入場無料・オンライン事前予約制 |
| 協力 | MORI YU GALLERY |

< プレビュー >

6月10日(木)・11日(金)14:00~20:00

【プレビュー事前申込みフォームURL】<https://forms.gle/B1fmCivw3GqMYWoYA>

新型コロナウイルスの影響を考慮し、不特定多数のお客様が集まるレセプションは行いません。プレビュー期間いつでもお越しいただけます。感染防止対策に努め、皆様のご来場をお待ちしております。

< プロフィール >

黒田アキ

黒田アキは、80年にパリ国際ビエンナーレのフランス部門から出品したのと同様、ボナールやマティス、ミロやジャコメッティ、カルダー等をパトナイズしヨーロッパのアートをリードしてきた、フランスのマーグ・ギャラリーと契約しました。「マーグ・コレクション展」横浜美術館、1994年以降、黒田はヨーロッパ、アメリカ、日本を中心に個展を多数開催し、世界各国で作品を発表し続けています。日本では1993年に東京国立近代美術館において当時最年少で個展を開催(1994年、大阪の国立国際美術館へ巡回)、翌95年にはサンパウロ・ビエンナーレ(ブラジル)に参加することで世界的な評価を受けました。また、1993年にはロシアバレエの傑作『パレード』の再演にあたり舞台美術を担当しました(パリのオペラ座、アヴィニオン国際演劇祭で上演)。この『パレード』は、1917年にジャン・コクトー(台本)、エリック・サティ(音楽)、パブロ・ピカソ(舞台美術・衣装)という組み合わせで、パリのシャトレ座にて初演された伝説的バレエ作品です。黒田の美的関心は広く、1985年から哲学者のジャック・デリダやミシェル・セールの寄稿する美術文芸誌『ノイズ』を編集、創刊しています。1991年には、より私的な『コスミッシモ』という美術誌を創刊し、その誌上ではヴィム・ヴェンダースやソニア・リキエルの作品が黒田の絵とともに戯れています。また、建築家の安藤忠雄やリチャード・ロジャースとのコラボレーションなど、他分野との交流も多い作家です。このように黒田は、一枚のキャンバスと対峙する画家であると同時に、不安定で予測しがたい状況を軽やかに、且つ確実に足跡を残しながら、総合的な表現を続けている希有な作家なのです。

CV https://storage.googleapis.com/taa-fdn-org.appspot.com/1/2021/06/AKIKURODA_CV.pdf

本展に関するお問い合わせ: inquiry@taa-fdn.org (担当: TAA 山峰、小仲)

TAA
TOKYO ART
ACCELERATION

一般財団法人東京アートアクセラレーションとは
アートを通じて文化が息づくエコシステムを社会に醸成していくことを目指して設立。企業や行政と連携し、アーティストの表現活動をサポート、アートと社会の新しい接続点をつくるプロジェクトを展開する。



ANB Tokyoとは

2020年、六本木に誕生したANB Tokyoは、ラウンジやギャラリー、スタジオを有するアートコンプレックスビル。TAAの自主企画(展覧会・個展)をはじめ、アートを軸に様々なプロジェクトを通してアートと社会の新しい接点の醸成を目指す。

ウェブサイト: <https://taa-fdn.org/>

Instagram: @anb_tokyo

黒田アキ

1944年 京都生まれ

パリ在住

<パブリックコレクション>

東京国立近代美術館(東京)

国立国際美術館(大阪)

福岡市美術館(福岡)

和歌山県立近代美術館(和歌山)

滋賀県立近代美術館(滋賀)

Marguerite and Aimé Maeght Foundation, Saint-Paul-de-Vence, (フランス)

National Gallery, Bratislava(スロヴァキア)

City of Paris(フランス)

Museum of Modern Art, Clermont-Ferrand(フランス)

Hugh Lane Municipal Gallery of Modern Art, Dublin(アイルランド)

Fonds National d'Art Contemporain(フランス)

Maison de la Culture du Japon, Paris(フランス)

<個展、グループ展など>

2021 Galerie Louis Gendre(シャマリエール、フランス)

2020「Happy Boy in Manhattan」Richard Taitinger Gallery(ニューヨーク、アメリカ)

2019「To be or not to be」ラピデール博物館(アヴィニョン、フランス)

2019 シャルトル美術館(シャルトル、フランス)

2019 Institut Bruno Lussato(ブリュッセル、ベルギー)

2019「Cosmogarden Ophélie」La Manufacture Laleu(ラ・ロシェル、フランス)

2019「Pollen d'étoiles」Salle des Dominicains(サン=テミリオン、フランス)

2018 Centre d'Art Contemporain Bouvet-Ladubay(ソミュール、フランス)

2018 Galerie Depardieu(ニース、フランス)

2018「Aki Kuroda」ハンガーアートセンター(ブリュッセル、ベルギー)

2018「Aquacity」パリ水族館 - トロカデロ庭園(パリ、フランス)

2017「Aki Kuroda, Near the sea」Espai K(サン・フェリウ・デ・ギホルス、スペイン)

2016「ハムレット」Galerie Louis Gendre(シャマリエール、フランス)

2016「AKI KURODA new works」MORI YU GALLERY(京都)

2016「ATELIER - conti/nui/é」CAPSULE(東京)

2015「Cosmobang2015」Galerie Nikki Diana Marquardt(パリ、フランス)

2015「COSMOGARDEN / COSMOJUNGLE」MORI YU GALLERY(京都)

2012「Aki Kuroda」Eléphant Paname(パリ、フランス)

2012「COSMOGARDEN」MORI YU GALLERY TOKYO(東京)

TAA

TOKYO ART
ACCELERATION

- 2011「MIDNIGHT SPAGETTI」MORI YU GALLERY KYOTO(京都)
- 2011「THE NOISE IS DRIVING ME CRAZY」MORI YU GALLERY TOKYO(東京)
- 2011「COSMOGARDEN-LINES & TANGLES- (宇宙庭園-線と纏れ-)」六本木ヒルズ A/D GALLERY(東京)
- 2010 Grandes Heures de Saint-Emilion Salle Dominicain(サン=テミリオン、フランス)
- 2010「ROLLING」MORI YU GALLERY KYOTO(京都)
- 2010「Cosmogarden New York City」ヨーロッパ写真美術館(パリ、フランス)
- 2010 Armory Show, Stand Galerie Maeght(ニューヨーク、アメリカ)
- 2009「COSMOJUNGLE」MORI YU GALLERY KYOTO(京都)
- 2009『水声通信 no.28 :黒田アキ特集号』発刊。(水声社 刊)
- 2009 モーブッサン銀座フラッグシップストア(東京)のアートワークスを手がける。
- 2008「COSMOJUNGLE」MORI YU GALLERY TOKYO(東京)
- 2008 ドラゴ美術館(中国、上海)
- 2008 TOKYO DOME CITY HALL (Meets Port Hall)のアートワークスを手がける。(東京)
- 2007「MILKY」mori yu gallery(京都)
- 2007 大手前大学メディアライブラリーCELL」のアートワークスを手がける。(西宮市、兵庫)
- 2007 北京インベリアルシティ美術館(中国、北京)
- 2006「COSMOGARDEN 3 MINOTORAUMACHINE」mori yu gallery(京都)
- 2006「Lithographies」Galerie Maeght(パリ、フランス)
- 2006「cosmogarden 5」京都文化博物館(京都)
- 2005「1955～2005 part2」mori yu gallery(京都)
- 2005「1955～2005 part1」mori yu gallery(京都)
- 2005「Flowers et Cerfs」Galerie Maeght(パリ、フランス)
- 2005「cosmogarden 3」リヨン・ビエンナーレ、レゾナンス(フランス)
- 2004「Retrospective, grands formats」Galerie Maeght, Paris(パリ、フランス)
- 2004 吉本ばなな著『王国』第一巻～第三巻の装画を手がける。(新潮社 刊)
- 2003 建築家リチャード・ロジャースとのコラボレーション、南山城小学校の全アートワークスを担当。(イギリス王立英国建築家協会「ワールドワイド・アワード」受賞)南山城小学校(南山城村、京都)
- 2003「OUTSIDE WORK」mori yu gallery(京都)
- 2002「cosmogarden project」mori yu gallery(京都)
- 2001「lost garden」mori yu gallery(京都)
- 1998 建築家・安藤忠雄とのコラボレーション(愛知、春日井)
- 1995 サンパウロ・ビエンナーレに日本代表として選出される。
- 1994『Parade』舞台美術、アヴィニオン演劇祭(アヴィニオン、フランス)
- 1994「廻廊＝メタモルフォーゼ」国立国際美術館(大阪)
- 1993「廻廊＝メタモルフォーゼ」東京国立近代美術館(東京)
- 1993『Parade』舞台美術(パリ、フランス)
- 1992「天使の羽の囁き」Musée Château, Tarascon(タラスコン、フランス)
- 1989「Groupe de recherche chorégraphique de l'Opéra de Paris」ポンピドゥーセンター(パリ、フランス)パリオペラ座コレオグラフィ研究グループ、ステファニ・オバンとドニ・レヴェヤンとのコラボレーション「青の時間のパッサー

TAA

TOKYO ART
ACCELERATION

ジュ」の装飾を手がける。

1984「現代美術への視点 メタファーとシンボル」東京国立近代美術館(東京)大阪国立国際美術館(大阪)

1980 パリ国際青年ビエンナーレのフランス部門から出品。(以降、パリ、ニューヨークなど世界各国にて個展を開催)

1978「闇」Allemagne Vrije Universiteit (ブリュッセル、ベルギー)

1978「Line Performance-/Stone」Kunsthalle(ブレンハーベン、ドイツ)

<書籍・装画など>

2013《装画》天沢退二郎著『南天お鶴の狩暮らし』(書肆山田 刊)

2011『黒田アキ COSMOGARDEN -LINES & TANGLES- (宇宙庭園-線と纏れ-)』(アインズ(株) 刊)

2009『水声通信 no.28 :黒田アキ特集号』(水声社 刊)

2007『Aki Kuroda』(MAEGHT GALLERY 刊)

2006『AKI KURODA TITRES』(MAEGHT ÉDITEUR 刊)

2004《装画》吉本ばなな著『王国』第一巻～第三巻(新潮社 刊)

1997 黒田アキ展『COSMO GARDEN PROJECT』(大手前アートセンター刊)

1997『Aki Kuroda』(MAEGHT ÉDITEUR 刊)

1995『AKI KURODA TITRES』(MAEGHT ÉDITEUR 刊)

1992『AKI KURODA Print 1980-1992 黒田アキ版画集』(阿部出版 刊)

1991『Cosmissimo』発刊、Vasary賞受賞(1992)(MAEGHT ÉDITEUR 刊)

1987『lettre Anonyme』発刊(MAEGHT ÉDITEUR 刊)

1985『Noise』発刊、編集長となる(MAEGHT ÉDITEUR 刊)